

令和7年度第2回香川県教育センター運営協議会
議 事 次 第

日時：令和8年3月16日（月）

14：30～16：00

場所：教育センター4階第5研修室

1 開 会

2 所長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 事

(1) 令和7年度事業実施状況について

(2) 令和8年度事業計画について

(3) その他

5 閉 会

香川県教育センター運営協議会委員名簿

任期：令和7年5月1日～令和9年4月30日
(五十音順)

氏 名	役 職 名 等	備 考
いけだ たつじ 池 田 達 治	香川県特別支援学校長会会長 (香川県立視覚支援学校長)	
かわさき さちよ 川 崎 幸 代	香川県国公立幼稚園・こども園長会会長 (丸亀市立城坤幼稚園長)	
きたおか たかし 北 岡 隆	香川県中学校長会会長 (琴平町立琴平中学校長)	
きむら れいこ 木 村 麗 子	宇多津町教育委員会教育委員	
さかい ひろひで 酒 井 博 英	NHK高松放送局コンテンツセンター長	
なかすじ いさお 中 筋 功 雄	香川県高等学校長協会会長 (香川県立高松高等学校長)	
のもと あきひと 野 本 明 人	四国旅客鉄道株式会社研修センター所長	令和7年6月9日～
ふじもと きょうこ 藤 元 恭 子	香川大学教育学部教授 (香川大学教育学部附属高松小学校長)	
みやたけ かずよ 宮 武 和 代	香川県小学校長会副会長 (観音寺市立高室小学校長)	
やまだ あきひろ 山 田 明 広	四国新聞社編集局整理部長	
わたなべ しほ 渡 邊 志 穂	香川県P T A連絡協議会副会長	令和7年6月9日～

香川県教育センター運営協議会規程

(昭和46年6月1日 教育委員会教育長訓令第5号)

最終改正 平成25年4月30日

(趣旨)

第1条 この規程は、香川県教育センター規則（昭和46年香川県教育委員会規則第5号）第6条の規定に基づき、香川県教育センター運営協議会（以下「協議会」という。）について必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 協議会は委員11人以内で組織する。

2 委員は香川県教育委員会教育長が委嘱する。

3 委員の任期は2年とし、再任することを妨げない。ただし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

(会長・副会長)

第3条 協議会に、会長及び副会長をおく。会長及び副会長は、委員の互選によって定め、それぞれ当該委員としての任期中在任する。

2 会長は、協議会を代表し、その会議を主宰する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

4 会長・副会長共に事故あるときは、あらかじめ会長が指名した委員がその職務を代行する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、必要のつど、開催するものとし、香川県教育センター所長が招集する。

(庶務)

第5条 協議会の庶務は、香川県教育センター総務課において行う。

附 則

この訓令は、公布の日から施行する。

附 則（昭和55年5月31日）

この訓令は、昭和55年5月31日から施行する。

附 則（平成7年11月22日）

この訓令は、平成7年11月22日から施行する。

附 則（平成25年4月30日）

この訓令は、平成25年4月30日から施行する。

令和7年度 香川県教育センター事業実施状況について

R8.3.16

1 調査研究事業

シンクタンクとして、教育課題解決のための実証的な調査や研究による提言、様々な教育情報の集約・蓄積から得られた知見の提供と普及・啓発、その他に研修等、様々な学校への支援を、カリキュラムセンター事業と連動して行った。

(1) 研究テーマ

- 令和の日本型学校教育の構築の推進に向けた調査研究
- 児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究
- 全国及び香川県の学習状況調査の結果分析

(2) 研究成果の普及

- 成果物（各所に提供、Webサイトに掲載）
 - ・児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究報告書
 - ・令和7年度全国学力・学習状況調査報告書
 - ・令和7年度香川県学習状況調査報告書
- 研究発表会
 - ・日 時 令和8年2月13日（金）13:00～16:25
 - ・研究発表 研究成果を研究協力学校の取組を踏まえて発表
 - ・研究協議 協議題「学びは、子どもの手の中に」

2 教職員研修事業

教職員の資質・能力の向上を図るため、経験年数に応じた研修（基本研修：18講座）や職責・職能に応じた研修（職務研修：29講座）、専門的な知識等を習得する研修（専門研修：41講座・教職大学院連携研修：6講座）のほか、小・中学校教員の長期研修（5名）、公開講演（9講演）等を計画し、実施した。

- | | | |
|-----------|-----------------|------------------|
| (1) 講座数 | : 計 94 講座 | (令和6年度: 98 講座) |
| (2) 受講者数 | : 計 3,016 人 | (令和6年度: 3,346 人) |
| (3) 満足度評価 | : 平均 3.8(4段階評価) | (令和6年度: 3.8) |

3 教育相談事業

学校生活の悩みやいじめ、子育て、ネット上のトラブルなどについて、子どもや保護者、教職員等からの相談に応じた。

また、児童虐待や家庭に問題を抱えた児童生徒等、学校だけでは対応が困難な課題について、学校支援アドバイザーを派遣したほか、教職員等にセンター職員等が電話や来所で相談を受けるコンサルテーション事業を行った。

4 カリキュラムセンター事業

各学校における教育活動を支援するため、次の事業を実施した。

○ 研修サポート事業

学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等に関する相談など、指導主事が学校の要請に応じて、直接出向いてサポートを行った。

○ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）

学校の要請に応じて退職教職員を学校現場に派遣し、若年教員への指導や助言、学習指導のサポートなどを行った。

○ 研究相談

電話やメール、遠隔操作、来所によって、学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等について、教職員からの相談に応じた。

○ 教育資料の貸出（教育ライブラリー、視聴覚ライブラリー）

教育図書、研究紀要、各種教科書などの教育資料を収集し、提供した。

○ Web サイトによる情報提供

実践事例、研究成果物などの教育資料を収集し、Web サイト等で提供した。

○ 施設開放事業

研修室を教職員の自主的な研修・研究の場として貸し出した。

1 調査研究事業

本県の教育課題や学校の
実情に即した調査研究

- ① 調査研究
 - ・令和の日本型学校教育の構築の推進に向けた調査研究 << 2年次 >>
 - ・デジタル時代に主体的に社会参画しようとする力を育む教育の推進に向けた調査研究 << 1年次 >>
 - ・全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析
- ② 調査研究成果の普及
 - ・研究発表会の開催（調査研究発表、講演等）

2 教職員研修事業

学校ニーズや今日の教育課題を踏まえ、実践的指導力を高める教職

- ① 一般研修（基本研修・職務研修・専門研修・教職大学院連携研修）
- ② 小・中学校教員長期研修
- ③ 指導改善研修
- ④ 公開講演
- ⑤ オンライン研修

3 教育相談事業

幼児・児童生徒・保護者への相談活動の充実と教職員への支援を行う教育

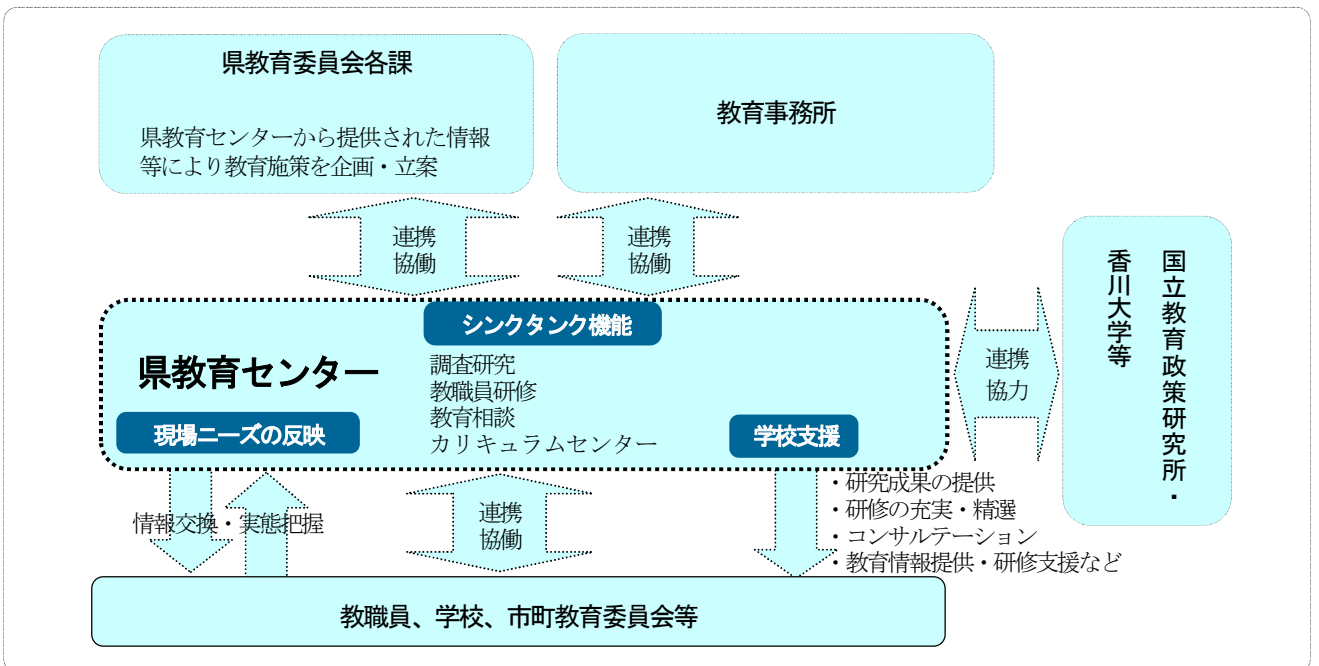
- ① 子ども電話相談、子育て電話相談
- ② 24時間いじめ電話相談
- ③ 子どものネットトラブル相談
- ④ 来所・メール・FAX相談
- ⑤ 学校・教職員・保護者等への支援
 - ・学校支援アドバイザーの活用
 - ・サポートブックの提供
 - ・教職員等へのコンサルテーション
 - ・教育相談だよりの配信

4 カリキュラムセンター事業

自主的研修や校内研修等、研修や研究を支援するカリキュラムセン

- ① 研修サポート事業
 - ・校内研修等の支援（学習指導・特別支援教育・情報教育・学校経営等）
- ② 教育情報提供
- ③ 研究相談
- ④ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）
- ⑤ 施設開放事業等（研修室の貸出〔平日、土曜日〕）

5 教育センター関係図



1 調査研究事業

国や香川県の教育課題を踏まえた調査研究を行い、その成果を学校や教育関係機関に提供する。

令和8年度

1 研究の内容と方法

(1) **調査研究1** 令和の日本型学校教育の構築の推進に向けた調査研究 <<2年次>>

全ての児童生徒の可能性を引き出す、令和の日本型学校教育構築の推進に向けて、県教育センター協力学校等の先進的な実践事例をもとに、効果的な指導の在り方等探り、その要点を整理して提案する。

(2) **調査研究2** デジタル時代に主体的に社会参画しようとする力を育む教育の推進に向けた調査研究 <<1年次>>

デジタル時代に主体的に社会参画する力を育むため、情報活用能力の向上を推進する。県教育センター協力学校等の事例をもとに、技術の活用・判断力・特性理解の3観点を重視した指導の在り方や、カリキュラムマネジメント等の取組を提案する。

(3) **調査研究3** 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析

学校現場の授業改善や教育課程の見直しなどの取組を研修サポートや研究相談を通じて支援できるよう、全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果を分析し、本県の課題を明らかにするとともに、学力向上に向けた提案をする。

(4) 喫緊の教育課題に関する調査研究

各学校における教育課題について、学校の支援を行うとともに、アンケート調査や学校訪問等を通して、年次の研究とは別に調査研究を行う。

2 研究成果の普及

研究成果を報告書等にまとめ、研究発表会で紹介したり、各所に提供したりして普及を図るとともに、研修等に生かして普及する。

(1) **報告書等** 研究発表会発表資料 Webサイトに掲載

(2) **研究発表会**

日時	令和9年2月12日(金)
内容	研究発表 研究成果を研究協力学校等の取組を踏まえて発表
講演	未定

2 教職員研修事業

令和8年度 香川県教職員研修計画

基本研修

教職経験に応じた知識・技能の習得など、実践的指導力の向上を図る。

【18講座】

教諭(小中高特)の研修

1年目

初任者研修

- 教員としての使命感や倫理観の醸成
- 学習指導、生徒指導、子供理解等の実践的指導力の育成
- 連携・協働しながら学校づくりに参画する意識の高揚
- *校外研修：小・中13日間／高・特15日間
- *校内研修：60日程度

※ICT活用
指導力向上
(全校種)

2年目

教職1年経験者研修

- 学習指導を中心とした指導力の向上
- *校外研修：小・中4日間 / 高・特3日間

7年目

中堅教諭等資質向上研修Ⅰ

- 学習指導・学級経営を中心としたマネジメント力の向上
- *校外研修：小・中6日間／高・特5日間
- *校内研修：小・中・高・特10日程度

※ICT活用
指導力向上
(小・中)

11年目

中堅教諭等資質向上研修Ⅱ

- 専門性を高めるための自己研鑽意欲の向上
- マネジメントの推進力の育成
- *校外研修：小・中・高・特6日間
- *校内研修：小・中・高・特10日程度

※ICT活用
指導力向上
(高・特)

21年目

教職20年経験者研修

- 経営的視野に立つ識見と指導力の向上
- *校外研修：2日間

※ICT活用
指導力向上
(全校種)

基礎期

教員としての
基礎力の養成

発展期

ミドルリーダ
ーと
しての推進力

深化期

熟練教員とし
ての指導力の
養成

教諭(小中高特)以外の教職員研修

1年目

- 初任者研修(幼・こ)
- 新規採用養護教諭研修
- 新規採用栄養教諭研修
- 新規採用実習助手・寄宿舎指導員研修
- 新規採用学校事務職員研修

2年目

- 採用2年目学校事務職員研修(小・中)

7年目

- 中堅養護教諭資質向上研修Ⅰ
- 中堅栄養教諭資質向上研修Ⅰ

- 中堅教諭等資質向上研修(幼・こ)

11年目

- 中堅養護教諭資質向上研修Ⅱ
- 中堅栄養教諭資質向上研修Ⅱ

21年目

- 養護教諭20年経験者研修
- 栄養教諭20年経験者研修

職務研修

職責・職能に応じた知識・技能の習得など、職務遂行能力の向上を図る。

- 新任校長研修会
- 新任副校長研修会
- 新任教頭研修会
- 新任生徒指導主事研修会
- 新任教育相談担当研修会
- 新任特別支援教育担当教員研修会
- 児童生徒のICT活用推進研修会
- 等

【28講座】

専門研修

学校のニーズや国・県の施策等を踏まえ、専門的な資質・能力の向上を図る。

- 学習指導領域
- 情報教育領域
- 学校経営領域
- 生徒指導・教育相談領域
- 特別支援教育領域
- その他の教育課題領域
- 等

【40講座】

事務局各課の研修

教職大学院連携研修

香川大学教職大学院の科目及び授業の一部と連携し、専門性の向上を図る。

- 子ども理解と学習指導
- 道徳科の授業づくり
- 授業における特別支援教育
- 教育効果を高めるためのICT活用法
- 学校の危機管理研究Ⅰ－①・②、Ⅱ－①・②

【8講座】

その他の研修等

様々な方法で教職員としての資質向上と指導力の充実を図る。

小・中学校教員
長期研修

指導改善
研修

公開講演

研修
サポート

オンライン
研修

OJT・自主的な研修等

校内
研修

教職員支援機構
や大学等が主催
する研修

等

令和8年度教職員研修一覧

※は令和8年度 新規研修

区分	番号	研修名	対象/研修日数	
基本研修	基礎期 1～6年目	101	初任者研修	小中/13, 高特/15
		102	初任者研修	幼こ /7
		103	新規採用養護教諭研修	小中/12, 高特/12
		104	新規採用栄養教諭研修	小中/12, 特/12
		105	新規採用実習助手・寄宿舎指導員研修	高特/4
		106	新規採用学校事務職員研修	小中/6
		111	教職1年経験者研修	小中/4, 高特/3
		112	採用2年目学校事務職員研修	小中/オンデマンドのみ
	発展期 7～20年目	121	中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	小中/6, 高特/5
		122	中堅養護教諭資質向上研修Ⅰ	小中/5, 高特/5
		123	中堅栄養教諭資質向上研修Ⅰ	小中/5, 特/5
		132	中堅教諭等資質向上研修	幼こ/5
		131	中堅教諭等資質向上研修Ⅱ	小中/6, 高特/6
		133	中堅養護教諭資質向上研修Ⅱ	小中/4, 高特/4
		134	中堅栄養教諭資質向上研修Ⅱ	小中特/4
深化期 21年目～	141	教職20年経験者研修	小中/2, 高特/2	
	142	養護教諭20年経験者研修	小中/2, 高特/2	
	143	栄養教諭20年経験者研修	小中/2, 特/2	
職務研修	管理職	201	新任校長研修会	小中/2, 高特/1
		202	新任副校長研修会	小中/2
		203	新任教頭研修会	小中/2, 高特/2
		204	副校長・教頭研修会	高特県立中/1
		205	公立幼稚園等園長研修会	幼/1
	主任・担当等	206	新任主幹教諭研修会	小中/1, 高特/1
		207	主幹教諭研修会	高特/1
		208	新任指導教諭研修会	小中/2
		209	新任教務主任研修会	小中/1, 高特/2
		210	教務主任研修会	高特/1
		211	小・中学校教育指導研修会	小中/2
		212	新任生徒指導主事研修会	小中/1, 高特/1
		213	新任教育相談担当研修会	小中/1
		214	生徒指導主事研修会	高特/3
		215	新任現職教育主任研修会	小中/2
		216	新任特別支援教育担当教員研修会	小中高/2, 特/1
		217	新任特別支援教育コーディネーター研修会	幼こ/2, 小中高/2
		218	新任保健主事研修会	小中/1
		219	児童生徒のICT活用推進研修会	高特/1
		220	栄養教諭・学校栄養職員研修会	小中特/1
		221	新任司書教諭研修会	小中高特/1
		222	新任道徳教育推進教師研修会 ※	小/1, 中/1
		223	新任講師・養護助教諭・学校栄養職員研修会	小中高特/1
		224	理科実習教諭研修会	高/1 隔年開催(R8は開催しない)
	学校事務職員等	225	事務局等新規採用者研修会	事務局 /1
		226	小・中学校主任主事・主事研修会	小中/1(R8は開催しない)
		227	小・中学校主任研修会	小中/1
		228	小・中学校事務主任研修会	小中/1
		229	小・中学校事務グループリーダー・サブリーダー研修会	小中/1
		230	学校事務管理者研修会	小中/1(R8は開催しない)
		231	技能職員(会計年度任用職員)研修会	高特/1

令和8年度教職員研修一覧

※は令和8年度 新規研修

区分	番号	研修講座名	対象（研修日数は1日）	
専門研修	301	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	小中高特	
	302	小学校国語の授業づくり	小中特	
	303	中学校国語の授業づくり	中特	
	304	高校国語の授業改善	高特	
	305	小学校算数の授業づくり	小特	
	306	中学校数学の授業づくり	中特	
	307	高校数学の授業改善	高特	
	308	小・中学校社会科の授業づくり	小中特	
	309	小学校外国語の授業づくり ※	小特	
	310	中学校外国語の授業づくり ※	中特	
	311	中学校音楽科の授業づくり ※	中特	
	312	高校理科教員のための教材開発 ※	高	
	313	財政と税制をICTを使って対話的に学ぶ授業づくり	小中高特	
	生徒指導 教育相談	314	教育相談の校内体制づくり	小中
		315	発達障害のある子供の保護者との教育相談	幼こ小中高特
		316	ネットトラブルの現状と対応	小中高特
	情報教育	317	こんなに使える表計算ソフト(関数編)	幼こ小中高特事
		318	プレゼンソフトを用いた授業教材作成	幼こ小中高特
		319	さわってみようビジュアルプログラミング言語(スクラッチ編)	幼こ小中高特事
		320	GoogleClassroom活用(初級編)	小中高特事
		321	GoogleClassroom活用(中級編)	小中高特事
		322	生成AIを利用した授業づくり(基礎編) ※	小中高特
		323	生成AIを利用した授業づくり(活用編) ※	小中高特
		324	小学校プログラミング教育の授業づくり(基礎編)	小特
		325	小学校プログラミング教育の授業づくり(教科編)	小特
		326	主体的な情報モラルの育成に向けて	幼こ小中高特
		327	特別支援教育におけるタブレット端末活用(iPad編)	幼こ小中高特事
	328	特別支援教育におけるタブレット端末活用(Windows編)	幼こ小中高特事	
	特別支援教育	329	特別支援学級・特別支援学校における授業づくり ※	小中特
		330	特別支援教育障害種別－知的障害、発達障害、自閉症－	幼こ小中特
		331	特別支援教育障害種別－病弱、聴覚障害、肢体不自由、視覚障害－	幼こ小中特
	学校経営	332	管理職マネジメント	小中(管理職)
		333	子供の命を守る！「南海地震防災シミュレーション」	幼こ小中高特事
		334	災害時の対応訓練	小中高特事
その他の教育課題	335	防災士になろう	小中高特事	
	336	地元の自然に学ぶ！さぬきの森フィールドワーク	幼こ小中高特	
	337	香川の「ジオ教材」フィールドワークプログラム	小中高特	
	338	食育プログラム	小中高特	
	339	学校給食危機管理及び食育推進	幼こ小中高特+調理場	
	340	香川県学校保健	幼こ小中高特+学校医等	
連携研修	学習指導	401	子ども理解と学習指導	小中高特
		402	道徳科の授業づくり	小中高特
		403	教育効果を高めるためのICT活用法	小中高特
	特別支援教育	404	授業における特別支援教育	小中高特
	学校経営	405	学校の危機管理研究Ⅰ－①(学校安全の考え方、生徒指導)	小中(教職歴4年以上)
		406	学校の危機管理研究Ⅰ－②(教職員のメンタルヘルス、保護者・地域住民との協働、教育データの利活用)	小中(教職歴4年以上)
		407	学校の危機管理研究Ⅱ－①(学校組織・いじめ対応)※	小中(教職歴4年以上)
		408	学校の危機管理研究Ⅱ－②(保護者との連携、学校組織の信頼)※	小中(教職歴4年以上)
その他	小・中学校教員長期研修 指導改善研修 公開講演 研修サポート事業 オンライン研修			

3 教育相談事業

- ◆ 教育上の諸課題について児童生徒及び保護者、学校関係者等からの相談に応じるとともに、学校等の相談活動を支援する。

相談活動

< 相談窓口 >

● 電話相談

- | | | |
|-----------------|--------|---|
| ★ 子ども電話相談 | ■ 相談時間 | 9:00～21:00 (通年) |
| | ■ 電話 | 087-813-3119 |
| ★ 子育て電話相談 | ■ 相談時間 | 9:00～21:00 (通年) |
| | ■ 電話 | 087-813-2040 |
| ★ 24時間いじめ電話相談 | ■ 相談時間 | 24時間(通年) |
| | ■ 電話 | 087-813-1620、0120-0-78310 (24時間子供SOSダイヤル) |
| ★ 子どものネットトラブル相談 | ■ 相談時間 | 月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00 |
| | ■ 電話 | 087-813-3850 |

● 来所相談(要予約)

- 相談時間 月～金曜日 9:00～17:00
第2・4土曜日 13:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)
 - 受付 087-813-0945
- ※ 臨床心理士による相談も可

● メール相談

- E-mail kesoudan@kagawa-edu.jp

● FAX相談

- FAX 087-881-3272

支援活動

< コンサルテーション >

教育相談、特別支援教育、生徒指導に関する専門的な助言・支援を行う。

☆来所・電話によるコンサルテーション

- ・子どもや保護者へのかかわり方
- ・学級集団の人間関係づくり
- ・特別支援教育の視点を生かしたかかわり方

☆学校等を訪問して行うコンサルテーション(研修サポート事業として)

- ・学校等が主催する研修会への講師派遣
- ・個別ケース会議への参加・支援

☆学校支援アドバイザーの派遣・活用(公立小・中学校対象)

- ・個別ケース会議への参加・支援
- ・スクールソーシャルワーカー等へのスーパービジョン
- ・スクールソーシャルワーカーの月例研修会の企画・運営

< 指導資料・参考資料 >

校内研修や若年教員への指導資料、学校の緊急対応時の参考資料として提供する。教育センターwebサイトにも掲載。

☆オンライン研修

「教育相談のいろは」教育相談に関する基本的な事項を学べるとともに、6つの事例とその対応の考え方を紹介

「コラム de 教育相談」子どもや保護者との教育相談的なかかわりについてのコラム集

「子どもの自殺予防」自殺の危機が高まった子どもに対するかかわり方について紹介

「SOSの出し方に関する教育」自殺予防教育の概要に加え、実践上のポイントや留意点、校内体制づくりを紹介

「子どものSOSを受け止めるために」SOSを受け止める教育相談的なかかわりや安心感のある学級づくり等を紹介

「チーム学校と教育相談体制」チーム学校と教育相談体制の概要、教育相談における重層的な支援等について紹介

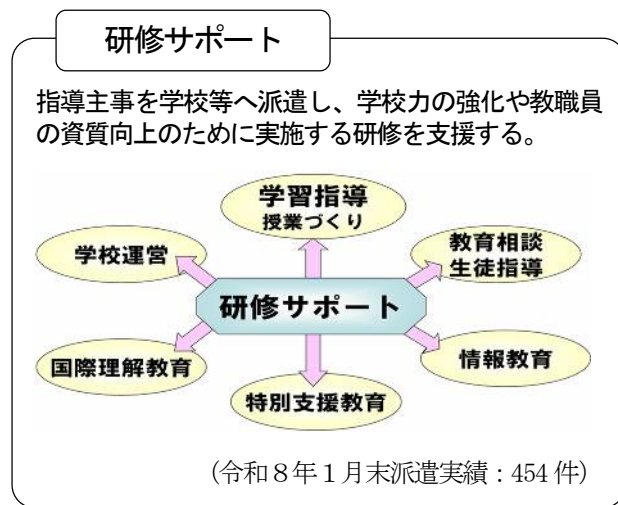
「アセスメントからチーム支援へ」児童生徒理解を基盤としたアセスメントのプロセスについて紹介

☆「心と身体をチェックリスト」

- ・突然の災害や事故、事件に遭遇した子どもたちのサポートのためのチェックリスト
- ・教職員向けのチェックリスト実施の留意事項、家庭でのかかわり方や観察のポイント

4 カリキュラムセンター事業

- ◆ 教育センター職員や退職教職員の派遣、インターネットを活用した各種の情報提供等、様々な方法で学校の教育活動を支援する。



研究相談

学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等について、教職員からの相談に応じる。

○主な相談内容

- ・教育課程
- ・学習指導
- ・教育相談
- ・情報教育
- ・図書資料
- ・教育課題

(令和8年1月末実績：206件)

教育情報提供

様々な教育資料を収集し、提供する。

【教育ライブラリー】

○収蔵資料

教育図書 (12,907冊 令和8年1月末現在)
研究紀要・論文、教育研究物、教育行政資料、教育雑誌、各社の教科書
視聴覚資料 (香川県視聴覚ライブラリー、香川県高等学校視聴覚ライブラリーを含む)、

○閲覧・貸出等

- ・開室時間 平日 9:00～17:00
土 9:00～16:00
(土曜日は原則として13:00～14:00 閉室)
- ・貸出冊数 1回につき5冊まで
- ・貸出期間 15日間

【Webサイト】

○提供資料 授業実践レポート 等

学校教育力向上支援事業 (さぬき学びの支援隊)

退職教職員を小・中学校に派遣し、教職員の資質・能力の向上等に向けた支援を行う。

○主な支援内容

- ・校内研修の講師
- ・若年教員への指導と助言
- ・放課後や別室での学習指導

(令和8年1月末実績：支援隊登録者数396人、派遣校数101校、派遣時間総数5,273時間)

施設開放事業

研修室を教職員の自主的な研究・研修の場として貸し出す。

- ・貸出時間 9:00～16:30 (月～土)
- ・対象施設 一般研修室

(令和8年1月末実績：146団体、5,460人)

【インターネットによる学校支援】

教育センターWeb サイトを通じての教育情報提供や、オンライン会議システム等を用いての研修・研究相談などを行う。

教育センター

【香川県教育センターWebサイト】

- 教育情報提供
- 教育センター研修受講申込
- 教育ライブラリー図書検索
- 教育センターアンケート
- オンライン研修サイト

【オンライン会議システム】

- オンライン研修
- 研究相談

香川県教育センター 検索

